



ヤン猿よ！
もの想う秋じゃの～！



ワイエー
小金井市立貫井北分室 YAコーナーへようこそ！



キタハカセにとっては、
もの忘れの秋じゃの～？

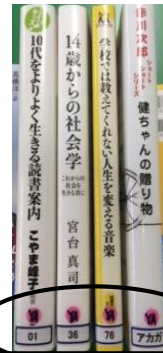
今月のテーマ “学ぶ”

図書館の書架は、調べたいことや知りたいことが、ぎっしり詰まっている、まさに、**学びの宝庫**です。
そこで、今回は**学びの宝庫である図書館**を学んでみませんか。きっと図書館が利用しやすくなりますよ！



1、本の背ラベルを学ぼう！⇒背ラベルを見れば本の住所がわかるよ。

図書館の本の背にはラベルが貼ってあります。そのラベルには、本の住所が書かれてあります。例えば、『14歳からの社会学』という本には、青色の背ラベルに**36**という数字が書いてあります。なので、**36**という番号が並んでいる児童の棚がその本の住所です。(小金井市の図書館では、児童、YA向けの本は青色の一段ラベルで、YAは●シールにYAと書かれたシールが貼られています。一般向けの本は赤色の一段ラベルが貼られています。)



↑ ↑ ↑
背ラベル

10の大きなテーマのグループ

0：総記 1：哲学 2：歴史、地理 3：社会科学 4：自然科学
5：工業 6：産業 7：芸術 8：言語 9：文学

では、**36**とはどんな内容かということ、**3の社会科学**から更にまた細かく分類されると**36**は、社会という内容になります。つまり**36**の児童の棚には、社会に関する本が並んでいますので、機会があったら、棚をチェックしてみてね。



2、請求記号から棚を学ぼう！⇒棚ごとのテーマがわかるよ。

例えば、『14歳からの社会学』という本の背ラベルに**36**という番号が書かれていますが、**36**の番号が並ぶ本の棚はいったいどんな内容の本が並んでいるのでしょうか？



図書館では、「日本十進分類法」を使用して、本を並べているんだ。
「日本十進分類法」では、全ての本の内容によって0から9の数字を使って10の大きなテーマにグループ分けしているんだってさ。すごいね！

3、図書館のイベントから自分の知らない世界を学ぼう！⇒未知との遭遇だよ。

貫井北町分室では、年間を通してさまざまなイベントを企画、実施しています。
そして、来る11月1日(土)、市内在住、在学の小、中、高、大学生の若者を対象に**ビブリオバトル**が開催されます！**ビブリオバトル**は自分の知らない本の世界が知れ、また、人との出会いの場でもあり、新たな仲間づくりができる楽しいイベントです。自分が読んで気に入った本、友達にも是非おすすめしたい本、ジャンルは問いません。バトルー、観覧者、ただいま、募集中です！是非、参加してその良さを体感してね。(応募方法は表側に載っています。)